

淡路市「阪神・淡路大震災」20年事業に参加しました

2015年1月17日（土）8:00～10:10

淡路市北淡震災記念公園のセミナーハウスにて、淡路市 阪神・淡路大震災 20年事業として「追悼式典」と「将来へのメッセージ」が行われました。



生徒会と社会研究部、防災ジュニアリーダーの計27名が防災語り継ぎ Song「ここに」を歌手の Seira(セイラ)さんと一緒に披露しました。「ここに」は淡路高校が Seira さんに生徒たちの震災に対する思いを伝えて作曲を依頼した曲で、震災を語り継いでいく前向きな思いが綴られています。



「将来へのメッセージ」式典では、社会研究部の生徒8名が、東北スタディツアーの参加報告を行いました。震災当時の生の声を聞き、生徒自身が見た東北の現状を伝えました。そして、現地のみなさんとの交流や、支援などの報告を行いました。

また、全校生341名が協力して折った二千羽鶴を寄贈し、平和を願いました。

生徒の感想より

「緊張しましたが Seira さんと一緒にしっかりと歌うことができました。長く歌い継いでいくためにも、この歌を後輩にしっかりと伝えていきたいです。」

「東北の現状を伝えることができ、少しでも多くの人に更なる支援が必要なることを知ってもらえたらと思います。」